

カナダ
ロイヤル
ウィニペグバレエ
年間留学
(2022年~2023年)



那須井 遥 様



中学一年生の3学期に所属スタジオの先生にバレエと勉強が両立できるカナダのバレエ学校を勧めていただき、アドミッション留学センターが開催して下さった東京での一次オーディションを受けたのが私の留学のきっかけでした。運よく2校から合格をいただき、いろいろ考えた末、ワガノワスタイルで基礎の指導に定評のあるカナダ・ロイヤルウィニペグバレエ

スクールの4週間のサマーインテンシブに参加し年間留学の合格とスカラシップをいただきました。こうして中学2年生の9月から1年間の予定でカナダでのバレエ生活が始まりました。

私が編入した学年には日本人がおらず、到着時には不安もありましたが、優しい同級生や先生方、寮母さんに助けられてすぐに寮で



の生活が楽しくなりました。ウィニペグでの毎日はとても忙しいです。朝起きてまず提携校のSt. John Brebeuf Schoolに登校します。ここでは現地の生徒に交じって主に英語・フランス語・サイエンス・ヒストリー・数学・アートを勉強します。14時前にバレエ学校に戻るとクラスが始まります。毎日あるクラシックバレエの他に、モダン・キャラクター・ジャズ・レパートリーのクラスなどがありました。夜にはスタディホールと言う勉強の時間があり、専用の部屋に集まって勉強をみていただきます。年に3回の公演があり遅い時間までリハーサルがある日もありました。めまぐるしい毎日です



たが、嫌だと思ったこと、日本に帰りたと思ったことは一度もありません。お友達に恵まれバレエ学校での毎日が楽しかったこと、なにより整った環境でバレエとじっくり向き合える時間は私にとって最高のものでした。現地中学校での学習や英語の習得などバレエ以外にもたくさんのよい経験ができました。支えて下さった方々に感謝を忘れず、ウィニペグでの学んだ基礎を大切にこの先も一つのレッスンを真剣に受けてゆきます。

